

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：技能向上対策費

事業名 **新**人材開発支援センターⅢ棟改修工事費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 人材育成係 電話番号：058-272-1111 (内 3126)

E-mail：c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,192 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|------------|----------|---------|---------|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財産 収入 | 寄附 金 | その 他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 0 | 0 | | | | | | | 0 |
| 要求額 | 4,192 | 0 | | | | | | | 4,192 |
| 決定額 | | | | | | | | | |

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

人材開発支援センターⅢ棟は、平成17年にロボットプラザC棟として建設され、平成28年からは現名称に変更し、職業能力開発協会が、プラスチック成形の技能検定会場として射出成形機を2台設置して利用している。

本棟は、建設から15年が経過し、外壁の金属板等の腐食が進んでおり、雨が降ると建物内部に雨漏りが発生する状況であり、現在の状況を放置すれば今後ますます劣化が進み、金属外壁板等の落下により、事故を引き起こす可能性が懸念され、また、内部の雨漏りが一層進行することになるため、改修工事を行う。

なお、本棟から技能検定会場を移転する場合、射出成形機の移転が必要となり、職業能力開発協会が管理する上で、テクノプラザの敷地内での移転が適当であるが、テクノプラザ内には移転可能な施設がないため、改修で対応することが適当である。

(2) 事業内容

全体事業費：84,245 千円

令和3年度 人材開発支援センターⅢ棟改修工事実施設計 (4,192 千円)

令和4年度 人材開発支援センターⅢ棟改修工事 (80,053 千円)

(3) 県負担・補助率の考え方
県

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-------|---------|
| 委託費 | 4,166 | 設計委託料 |
| 事務費 | 26 | |
| 合計 | 4,192 | |

決定額の考え方

4 参考事項

- (1) 後年度の財政負担
- ・令和4年度に改修工事を行う

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和3年度は、改修工事実施設計を行う。
令和4年度に改修工事を完了する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 | | 現在値 | 目標 | 達成率 |
|-----|-------|-------|------|------|------|-----|
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (H) | % |
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (H) | % |

○指標を設定することができない場合の理由

数値的な指標を設けることは困難であるため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い | |
| ○ | 外壁の腐食が進み、金属板の落下による事故が起こる可能性があるため早急に改修する必要がある。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない | |
| ○ | 改修を行うことにより、事故を未然に防ぐことができる。また、雨漏りの進行を抑え、技能検定会場としての機能を維持することができる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある | |
| ○ | 適正な建物の維持管理・技能検定の環境を整備することができる。 |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 建物の定期的な保守点検・維持管理が必要である。 |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和4年度は改修工事を行う。 |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------|----|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | 無し |
| 組み合わせて実施する理由や期待する効果 など | 無し |